

(令和元年6月作成)

事務事業評価シート

(R.1)No.	1516	(H.30)No.	-
----------	------	-----------	---

事務事業名	農業研修交流事業		
担当部局名	産業部	担当室名	農林資源室
		室長名	岩本 靖之

会計区分	事業コード	302201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	農業研修交流事業	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業振興費	農業研修交流事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	1	地域産業の振興
	施策	1	農林資源
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農村の持つ多面的機能と住宅地としての都市的機能が共存する本市の地域特性を生かした事業展開を図ること で、“小さな農業(家族農業)”の維持を目指します。
事業内容
意欲ある”多彩な担い手”の確保を図るため、経営の本格化を目指す既存小規模農業者や様々な動機で農業参入する事業者・生活者等を対象に、「なばり農業塾」を実施します。また、農業を守り育てるため、農業体験やイベントを通じて、市民が農業・農村の魅力に触れ、理解を深めることができる機会づくりに取り組みます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.30年度(事業量・取組実績)	R.1年度(事業量・取組計画)	R.2年度(事業計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	※(No.6222)農業研修センター事業費で実施	○「なばり農業塾」の開催 夏野菜、秋冬野菜の座学・実習(塾生5名)/10回～15回開催予定 ○なばりの味 創成事業 地元産トマトを使用したソースづくり、隠(なばり)の郷土料理づくり等の講座開催 ○市民親子体験農業 さつまいもづくり(美旗地内・苗植え～収穫作業) ○農業者研修会 市内若手農業者をはじめ専門的農業者の意欲向上を図るため、近隣市町の組織的な活動を行う集団等への視察・交流を企画・実施	○「なばり農業塾」の開催 ○なばりの味 創成事業 ○市民親子体験農業 ○農業者研修会	○「なばり農業塾」の開催 ○なばりの味 創成事業 ○市民親子体験農業 ○農業者研修会	○「なばり農業塾」の開催 ○なばりの味 創成事業 ○市民親子体験農業 ○農業者研修会

	H.30年度(決算見込)		R.1年度(作成時予算額)		R.2年度(計画予算)	R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)
	H.29繰越分	H.30現年分	H.30繰越分	R.1現年分			
①直接事業費		0千円		1,179千円	1,179千円	1,179千円	1,179千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他(諸収入)				127	127	127	127
一般財源	0	0	0	1,052	1,052	1,052	1,052
人工数							
職員				0.35人	0.35人	0.35人	0.35人
臨時職員等				0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	3,345千円	3,345千円	3,345千円	3,345千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	4,524千円	4,524千円	4,524千円	4,524千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.30年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
・生産者(農業者)の意欲向上、また、消費者の「食」や「農」への理解の一助となる各種事業を展開することができました。
・しかしながら、農業経営を取り巻く環境は厳しい状況にあることから、新規就農者の確保や大規模経営体への農地利用集積に向けた取組など、更なる事業推進が必要です。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に係る市の計画
昨年度・本年度実施の上記各種取組は、名張市農業マスタープラン等の具現化に必要な取組ですが、小規模な農業者育成を目指し開催している「なばり農業塾」の取組については、募集定員10名に対し、初年度(平成30年度)塾生が9名、令和元年度が5名であることから、JAとの連携強化を図るなど、実施手法等の再検討を行い、より効果的な取組の展開を図ります。	・第3次名張市農業マスタープラン ・名張市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想 ・名張市ばりばり食育推進計画